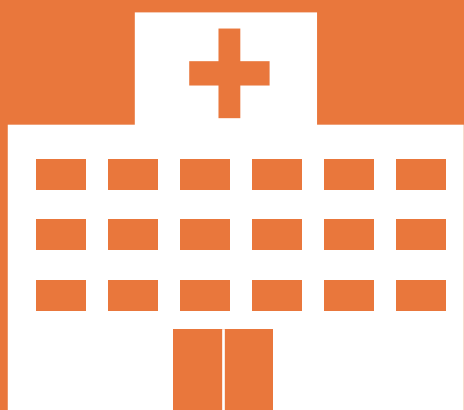


# 伊東市民病院で ございます。

Vol.12  
2018.11



「地域医療支援病院」  
の承認を受けました



健康コラム  
インフルエンザにご用心



地域医療連携室便り  
私たちの部署紹介  
看護公開講座スケジュール



病院理念：市民の生命と健康と生活を守り地域発展に寄与します

# 「地域医療支援病院」

## の承認を受けました

ご挨拶

伊東市民病院管理者 荒堀憲二

10月1日より伊東市民病院は地域医療支援病院（以下支援病院）として、静岡県から認定されました。これまで1年半、地域医療連携室を中心に各診療科医師と共に努力して参りましたが、地域の医療機関の先生方のご協力と地域住民の皆さんのご理解のお陰でもあります。関係者の皆さんに心より感謝申し上げます。

ところで支援病院は、よく紹介率・逆紹介率の数値が話題にされます。地域医療といえば、医療機関同士の役割分担と連携がキーワードになっているからです。しかし伊東市民病院は病診連携のみならず、高齢者の退院後の医療や介護を支えるという役割や、終末期医療いわゆる死に逝く人とその家族に寄り添う役割も求められています。

高齢社会が進行するこの地において、本当に必要な地域医療は何か、そしてそのためにはどんな支援が必要なのか？

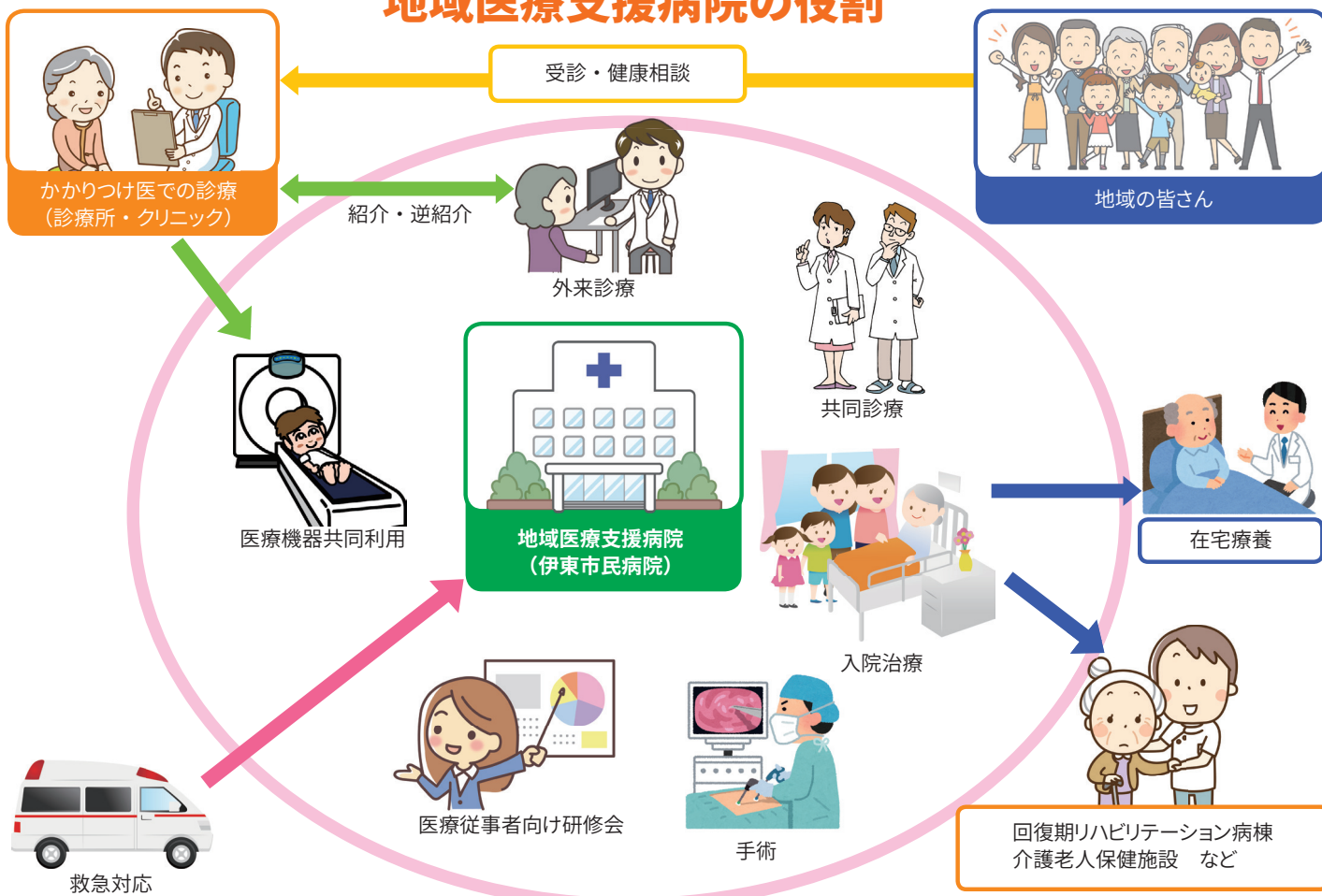
これから、この地域に相応しい支援病院を目指して参りますので、どうかご支援ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。

### 地域医療支援病院とは？

患者さんを身近な地域で完結した医療が提供できるようにするためには、診療所や病院などの医療機関が相互に協力しそれぞれの役割を果たすことが必要です。

一次医療を担う診療所やクリニックなどの「かかりつけ医」を支援し、専門外来や入院、救急医療など地域医療の中核を担う体制を備えた病院として各都道府県知事から承認を受けているのが「地域医療支援病院」です。

## 地域医療支援病院の役割





# インフルエンザにご用心

インフルエンザの季節性流行は主に冬に起こります。その季節性の要因の一つとして「温度・湿度」による影響です。一般に、インフルエンザウイルスはその感染拡大に「低温・低湿条件」を好む、とされています。以下のことを参考に感染予防を心がけてください。

## ★流行期には人ごみを避ける

外出時はなるべくマスクをつけるようにしましょう。マスクを着用することによって、他人からの感染を防ぎ、また他人に感染させることも防ぐ効果があります。



## ★外出後はうがい・手洗い・洗顔をする

うがい、手洗いはしている方も結構いらっしゃるのではないのでしょうか。実は顔などにもインフルエンザウイルスは付着している場合があります。万全を期すためにも洗える部位はなるべく洗うよう心がけてください。



## ★室内の湿度管理

インフルエンザウイルスは乾燥した状態で活発に活動します。インフルエンザウイルスの活動を抑えるためにも加湿器などを使って部屋の湿度を保ちましょう。その際、定期的に室内の換気も必ず行ってください。



## ★体力を保つ

体力が低下していると、インフルエンザウイルスに感染しやすくなります。バランスのとれた食事をする、十分な睡眠をとること、厚着をしないことを心がけてください。



# 地域医療連携室便り

## 脳神経外科医師着任のご挨拶

平成30年10月1日から伊東市民病院の脳神経外科部長に就任しました。

昭和59年自治医科大学を卒業。出身地の佐賀県立病院好生館で初期研修を受け、その後僻地の島の診療所（鎮西町立加唐島診療所）に2年間、山の診療所（脊振村国保診療所）に1年間勤務し、後期研修から脳神経外科を選択。恩師である田淵和雄佐賀医科大学名誉教授のご指導で専門医試験に合格し、その後福岡徳洲会病院、岡山旭東病院、聖マリア病院脳神経外科で手術治療を担当してきました。平成27年8月から福岡県にある飯塚市立病院（地域医療振興協会）で仕事を続けていましたが、大学の先輩である荒堀憲二病院管理者から脳神経外科を復活させてくれとのこと依頼があり転任してきました。専門分野は何ですかと質問されると、脳血管障害・脊椎外科と一応答えますが本当は脳神経外科総合医です。脳腫瘍、神経外傷、小児脳神経外科などの手術も実践し、脳ドック部門、神経内科部門についても受け持つことができました。今後は当病院で脳神経外科外来(脳ドックを含め)、入院、手術の範囲を少しずつ拡げていく方針です。



脳神経外科部長 中島 進

## わたしたちの部署紹介

### 4北病棟

4北病棟は43床で産婦人科・内科、整形外科等の混合病棟で分娩施設、新生児室を完備しています。

産科では伊豆半島東部の周産期医療を担っています。当病棟ではママと赤ちゃんの健康と幸せをサポートする一環として、妊娠中の「パパママ教室」、生後1〜4ヶ月ぐらいのママと赤ちゃんそして妊婦さんも対象の「ママと赤ちゃんのふれあい交流会」を開催しています。

お産は自然分娩を大切にしているフリースタイルの分娩ができるよう畳の部屋を完備しており家族とゆったり過ごす環境を整えております。また、育児支援の一環として母乳育児を推奨しており、退院後も必要に応じて助産師による母乳外来でフォローをしています。

当病棟は産科以外の婦人科、内科、整形外科等の患者さんにも寄り添い、患者さんや家族の気持ちを大切に、赤ちゃんからお年寄りまで年齢も疾患も幅広く看護を提供しています。これからも、病院理念「市民の生命と健康と生活を守り地域発展に寄与します」に貢献していきます。

## 看護公開講座スケジュール

当病院では、病気の予防や健康増進のために役立つことを看護師の立場でお話するミニ講座を開催しています。2F喫茶やまもも横にて行っていますので、どなたでもお気軽にご参加ください。 ※講座内容は変更になることがあります

開催日	担当	演題
11月13日（火）	皮膚・排泄ケア	介護おむつの種類、選び方
12月11日（水）	呼吸器ケア・禁煙	肺気腫ってどんな病気？ 座ってできる COPD 体操
31年1月17日（木）	がん化学療法看護	がんの予防と生活習慣について



伊東市民病院  
Ito municipal hospital

〒414-0055 静岡県伊東市岡196-1  
<http://www.ito-shimin-hp.jp/>

TEL:0557-37-2626

伊東市民病院

